



発行/編集 隠岐の島町
 令和7年3月発行
 〒685-8585
 島根県隠岐郡隠岐の島町下西78番地2
 TEL 08512-2-2111

 **隠岐の島町**
 町勢要覧

町長ごあいさつ



隠岐の島町長 池田 高世偉

Contents

02-03	町長ごあいさつ・行政区のあゆみ アクセス・まちの概要
04-05	まちの魅力ダイジェスト
06-07	隠岐ユネスコ世界ジオパーク
08-09	総合振興計画・町長公約
10	ひとが輝くまち
11	安心して暮らせるまち
12	住みやすさを実感できるまち
13-14	活力を生み出すまち
15	自然とともに生きるまち 共に創るまち
16-17	かえせ 竹島 島と海
18-19	島の逸品 まちの年間行事
20-21	データで見るまち 名誉町民・友好都市
22-23	町民憲章・町民歌・町章 町花・町木・主な公共施設

♪ 山の幸と海の恵み豊かに受けて 島の人はみんないつも微笑みあふれ
睦み合い励まし合いの情け心熱く 島中でつながらあやつながらあや
過去と今と未来繋ぐ隠岐の島歌 ♪

小椋佳氏が作詞した本町の町民歌の一節が隠岐の島町の全てを物語っています。そこには、約1万年の前の時代に現在の島の姿となり、以降先人達が築き、受け継がれた自然、人々の営みの中で育まれてきた伝統と文化、この島の温かい人と人とのつながりの中、この町はそんな環境とともに暮らしてきました。そしてそれは、大山隠岐国立公園、隠岐ユネスコ世界ジオパークとして日本はもとより世界に認められた素晴らしい「隠岐の島町」となりました。

しかしながら、全国と同様に、この町にも少子高齢化の大きな波は押し寄せており、止まる気配の見えない中、雇用、産業、医療、福祉等各分野において大きな課題が山積しております。

これらの課題を解決するために、まずは、次世代を担う「隠岐びと」となる子供達の笑顔と明るい声が弾む町となるよう、未来を担う「隠岐びと」が誇りと愛着を持ち、胸を張って「隠岐の島町が好きだから」と言えるまちづくりに取り組んでいます。

そして、子供のみならず、本町に関わる全ての人々が、「隠岐の島が好きだから」と思って頂けるよう、「生れて良かった」、「住んで良かった」、「訪れて良かった」の「三つの良かったが響くまち」を目標に掲げ、新たな施策の展開に力を注ぎ、子育てが、働くことが、暮らしが、地域が楽しくなるまちづくりを目指します。

これからも「ふるさと隠岐の島町」と言えるまちづくりが大きな使命であり、町民の皆様と更なる一体感のもと更なる船出に向かい夢と希望があふれる「隠岐の島町」の構築に向け情熱を持って取り組んで参ります。

この町勢要覧を通じ、こうした本町の姿をご覧頂き、町政に対するご理解を頂ければ幸いです。

▶行政区のあゆみ

1871年（明治4年）11月	廃藩置県により島根県の管轄となる。48村を有する。
1871年（明治4年）12月	鳥取県の管轄となる。
1876年（明治9年）8月	島根県の管轄となる。
1904年（明治37年）7月	西郷町、東郷村、中条村、磯村、中村、布施村、五箇村、都万村の8町村が発足する。
1954年（昭和29年）7月	町村合併促進法の適用を受け、西郷町、東郷村、中条村、磯村の4町村が合併して西郷町となる。
1960年（昭和35年）11月	西郷町が中村を編入する。
2004年（平成16年）10月	西郷町、布施村、五箇村、都万村が合併して隠岐の島町となる。



▶アクセス

出雲空港 → 隠岐空港	隠岐空港 飛行機約30分
伊丹空港 → 隠岐空港	隠岐空港 飛行機約50分
羽田空港 → 隠岐空港	隠岐空港 飛行機約2時間 (出雲・伊丹空港で乗換要)
七類港（松江市） → 西郷港	レインボージェット約1時間10分 フェリー約2時間20分
境港（鳥取県境港市） → 西郷港	レインボージェット約1時間20分 フェリー約4時間20分（島前経由）



▶まちの概要

本町が位置する島後は、島根半島の北東約80kmの海上に位置し、隠岐諸島の中で最も大きな島です。

面積は、242.82km²（琵琶湖の約36%）で、その約80%を森林が占めています。

島は、ほぼ円形に近い火山島で、隠岐の最高峰大満寺山（608m）を中心に500m級の山々が連なり、これに源を発する八尾川、重栖川流域に比較的広い平野が開けています。

周辺の海岸全域は、大山隠岐国立公園に指定され、雄大な海洋風景や急峻な山並み等が風光明媚な景観を醸し出しています。

▶まちの気候

冬に雪、夏に晴天が多い日本海側気候に属しますが、近海を流れる対馬暖流の影響を受け、夏冬の気温差の比較的少ない海洋性気候で、厳寒期を除き通年温暖です。

▶まちの生物

南方系のもものと北方系のもものが併存しており、巨大杉の天然林や暖地性潤葉樹林など、希少な自然が良好に保持されています。その樹木のためには、隠岐固有種のおキシクナゲの群落や大木の樹皮につくナゴランの自生が見られます。

動物については、本土では一般的な動物（熊、鹿、タヌキ、キツネ等）が生息せず、オキノウサギ、オキサンショウウオ、オキマイマイなど、隠岐固有のものが多く生息しています。

▶まちの地勢

面積	242.82km ² ※竹島（0.20km ² ）を含む
周囲	約151km
最大標高	608m（大満寺山）

▶まちの人口・世帯数（令和7年1月現在）

人口	13,036人
男性	6,449人
女性	6,587人
世帯数	6,870世帯
人口に占める65歳以上の割合	41.7%

Welcome to OKINOSHIMA

隠岐の島町によろこび

なぐ
那久岬



県指定天然記念物 岩倉の乳房杉

魅力と自然があふれる観光地

四季を「景色」「食」で感じる事ができ、感性が研ぎ澄まされ、心が満たされる魅力ある島です。この島でしか出逢うことができない人々がおこなす「ご縁」も島の最大の魅力です。



隠岐自然館

世界から認められたジオパーク

世界ジオパークに認定される隠岐諸島。ここでは、何億年も続いている、隠岐が形成された「大地の成り立ち」、その大地の上に育まれた「独自の生態系」、今日まで受け継がれてきた「人の営み」を知ることができます。



隠岐松葉ガニ

豊かな自然で育つ隠岐ブランド

全国でも有数の好漁場で獲れる魚介類や、ミネラル豊富な牧草や環境で飼育される隠岐黒磯牛など、島ならではの食材が数多くあります。また、自然の恵みを活かして米、地酒も作られています。



県指定無形民俗文化財 玉若酢命神社御霊会風流

現代に受け継がれた伝統文化

旧石器時代には黒曜石、鎌倉時代には遠流の地、そして江戸時代には北前船の寄港地として、さまざまな地域と交流がありました。そうしたなかで、離島ならではの独特な文化が形成され、今日まで受け継がれています。

隠岐ユネスコ世界ジオパーク

大地・生態系・人の営みのつながりを知る

「ジオパーク」とは、地球科学的に価値の高い地質、自然遺産を保全・保護し、教育や防災活動、観光などに活用し地域の持続可能な発展を目指す活動を行う地域を指します。

隠岐ユネスコ世界ジオパークを構成する隠岐諸島には、時代によって姿を変化させてきた大地の歴史があります。

貴重な地質資源が見られるだけでなく、何億年も続いている「大地の成り立ち」、その大地の上に育まれた「独自の生態系」、今日まで受け継がれてきた「人の営み」をひとつの物語として知ることができます。隠岐諸島の地域資源を守りつつ、次世代に受け渡すため、SDGsの取り組みも推進しています。

大地の成り立ち

隠岐諸島では、様々な年代の地層や岩石を見ることができます。それらは、島の成り立ちはもちろん、太古の地球の様子を知る貴重な手掛かりとなっています。



隠岐最古の岩石 隠岐片麻岩

独自の生態系

1万年前に離島となった隠岐諸島。様々な時代を経て、独自の生態系が生まれました。南方系・北方系・大陸性・高山性など、多様な生物が一つの島でともに存在しています。



北方系の植物 ハマナス

人の営み

隠岐諸島の自然条件は、太古の昔から島に独特の文化を生み出しました。

それらは、現代まで人々の生活の中に受け継がれ、大切に守られています。



隠岐古典相撲大会

隠岐ユネスコ世界ジオパークの範囲

隠岐ユネスコ世界ジオパークは、島後・島前の4町村で構成されています。

離島という環境と海洋生物や漁業などの人の営みも重要であると考え、陸域だけではなく海域もあわせてジオパークの範囲としています。



(一社) 隠岐ジオパーク推進機構の活動



隠岐の地質の多様性を感じてもらうための自然観察会を実施しています。



布施地区・春日の浦に自生する貴重なハマナスを守るため、地域の方々と保全活動を行っています。また、夏には、海を楽しみながら学べるビーチクリーンなどを実施しています。



観光業関係者に対し、隠岐の絶景やアクティビティ、多様な文化など隠岐の魅力をお伝えする観光情報発信事業を行っています。



各種イベントの参加により、観光地としての隠岐の魅力を来場者にPRしています。



▲隠岐ジオゲートウェイ

沿革

- 平成21年 6月 隠岐ジオパーク推進協議会設立
- 平成21年10月 日本ジオパークに認定
- 平成25年 9月 世界ジオパークに認定
- 平成30年 1月 ユネスコ世界ジオパーク再認定
- 令和 3年 3月 隠岐ジオゲートウェイ完成
- 令和 4年 4月 (一社)隠岐ジオパーク推進機構設立
- 令和 4年12月 ユネスコ世界ジオパーク再認定

第2次 隠岐の島町総合振興計画

～「3つの良かった」が響くまち、隠岐の島の実現に向けて～

第2次隠岐の島町総合振興計画は、未来の隠岐の島町の姿を町民の皆さんと共有するため、将来像である「つながらあや つながあや 一万年の隠岐の島」の実現を目指します。

その実現に向け、「島を愛する」「力を合わせる」「未来へつなぐ」を基本理念に掲げ、6つの分野で構成されるまちづくりの基本目標と4つの重点プロジェクトの内容をもとに各分野における施策や事業を推進していきます。

「隠岐の島が好きだから」

と誰もが胸を張って言える

まちづくりを

隠岐の島町長
池田高世偉



誰もが胸を張って「隠岐の島が好きだから」と言える町の実現を目指し、第2次隠岐の島町総合振興計画に基づき、町の歩むべき道を定め、10年、20年先を見据えたまちづくりを行います。

町長公約

「3つの良かった」が響くまち、隠岐の島の実現に向けての取り組み～

1 「生まれて」良かった～子供の声が弾むまち～

- 働く女性(ママ)に対する保育、産休等の休暇制度の創設について企業と一体となって取り組み、就業の確保に努めます。
- 保育士、介護士、障がい者福祉職員の更なる待遇改善に努めます。

2 「住んで」良かった～若者・女性が、高齢者が活躍するまち～

- 港周辺の整備により玄関口の活性化を実現します。玄関口の整備の核として、交通拠点機能、交流・商業機能を充実したターミナルエリアを整備し、にぎわいを創出します。
- 第一次産業の再生を目標に掲げ、新たな制度、各種支援策に取組を進めていきます。
- 郡部地域の地域特色を生かした振興策について、計画的に取り組みます。

3 「訪れて」良かった～思い出を持ち帰れるまち～

- 温泉施設と宿泊施設の併設により、観光振興での活用に取り組みます。
- 創生館の本格的なシアター整備を進め、観光はもとより地元の教育施設としての整備を図ります。
- 旧自然館を音楽館としての整備を進め、民謡の保存伝承と観光施設としての整備を進めます。



西郷港周辺まちづくり事業
「海とまちをつなぎ、世代をつなぐまちづくり～にぎわいと安心・安全の実現～」

まちの将来像

つながらあや つながあや 一万年の隠岐の島

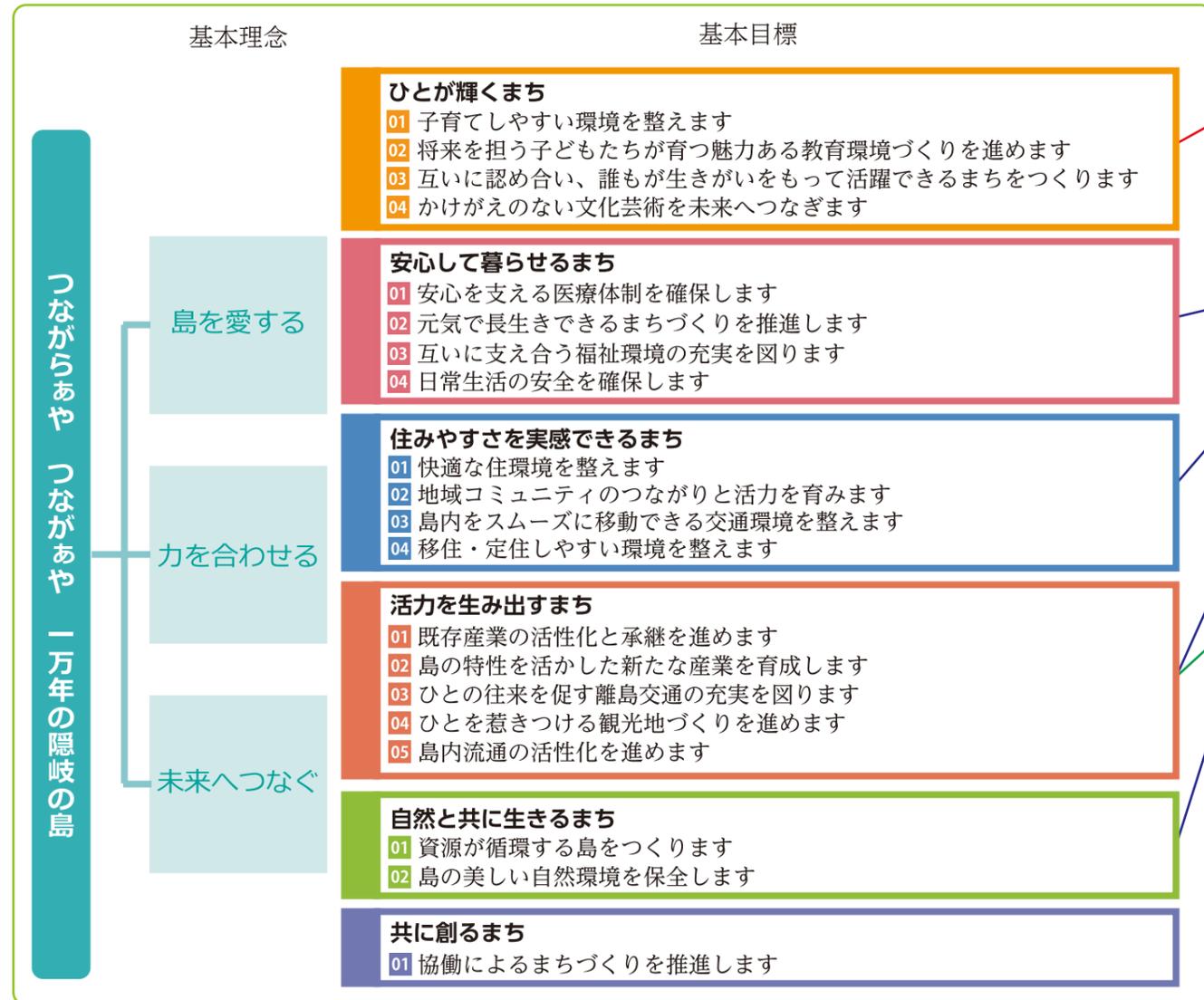
まちづくりの4つの重点プロジェクト

経済の好循環づくり
プロジェクト

働く場づくり
プロジェクト

新しい人の流れづくり
プロジェクト

個々の希望に寄り添う
少子化対策とまちを支える
人づくりプロジェクト



1. ひとが輝くまち（子育て・教育・生涯活躍・文化芸術）



●子ども等医療費助成事業

出生から高校卒業までの子どもの医療費負担を無料としています。

診療件数 令和5年度15,372件
(令和4年度12,608件)

●保育支援

町独自の制度として国の制度を拡充し、第2子以降の保育料と副食材料費についても無償としています。

●子育て交流センター

待機児童解消のため、放課後児童クラブ、子育て支援の拠点として開設しました。



子育て交流センター



五箇中学校図書室

●入学準備支援事業

小学校・中学校入学時に体操服等の支給しています。

●がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業

島外で開催される大会・練習試合等の遠征に係る渡航費を支援しています。

●学校図書館司書

学校司書を町内の小学校・中学校全校に配置し、子どもたちの健全な育成と居場所づくりを支援しています。

PICK UP

離島留学学生寮整備事業

県立隠岐水産高校の既存の寄宿舎に加え、離島留学のための30名が入寮することができる学生寮を整備し、管理運営を行っています。

県内2校しかない水産高校の存続により「未来の海のスペシャリスト」が育つ魅力ある教育環境づくりを支援します。



完成した隠岐水産高校学生寮

2. 安心して暮らせるまち（医療・福祉・安心安全）



●タクシー利用助成事業

高齢者及び障がい者の生活・社会参画を促進するためタクシー利用券を交付しています。

助成額と支給枚数
300円又は600円×上限60枚

●夜間福祉移送サービス確保事業

町内に家族等の支援者等がない方が、夜間に救急外来受診される際の移動手段の確保を支援しています。

●健康寿命の延伸対策

生涯にわたって、自分らしく元気で長生きし、住み慣れた地域で安心して暮らすために各種健（検）診、健康教室、相談支援、健康づくり等を実施しています。



●防災備蓄品の整備

災害時の避難所生活において、避難者の方が安心・安全に生活を送ることが出来るよう食料品や生活用品等の整備をしています。



防災備蓄品

PICK UP

病診一元化事業

令和6年4月1日から総合病院である隠岐病院に、町立診療所(内科、歯科11診療所)、訪問看護ステーションの運営を統合し、必要な医療サービスが効率的、継続的、また一体的に提供できる体制を構築しています。



隠岐病院



西郷歯科診療所

※各種事業の助成額・数値等は令和7年4月1日現在のものです。

3. 住みやすさを実感できるまち（住環境・公共施設・交通・コミュニティ）



●空家再生事業補助金

空家を改修し、地域コミュニティの維持・再生のために活用する事業に対して補助しています。

補助金額：上限5,000千円 補助率：2/3

●空家改修事業補助金

空家バンクに登録した空家を、賃貸住宅として活用する所有者に対し、改修費を補助しています。

補助金額：上限1,500千円、補助率：1/2

●路線バス・町営バス・デマンドタクシー運行事業

路線バス、町営バス及びデマンドタクシーの運行経費を支援することで、移動困難者に対する公共交通サービスの確保を図ります。

●航路・航空路旅客運賃助成事業（航空路は出雲便のみ対象）

生活交通である航路運賃を本土の公共交通機関並みに低廉化することにより、離島と本土の格差を是正し、町民の経済的負担の低減を図っています。

【航路島民年間利用者数】 117,895人（令和5年度）

【航空路島民年間利用者数】 13,097人（令和5年度）

●航空路

出雲・大阪便を1日1往復、通年運航しています。その他全国からのFDAのチャーター便（R5実績：新千歳～宮崎まで年間36便）も運行しています。

PICK UP

定住支援事業

●UIターン自宅等改修補助金

UIターン者が自宅を改修する費用の一部について最大200万円を補助しています。



【before】



【after】

●UIターン家賃補助金（新規7件 継続14件）

UIターン者及び新規学卒者が入居する民間賃貸住宅の家賃の一部について最大3万円（24ヶ月分）を補助しています。

●島留学生民間賃貸住宅家賃補助

隠岐の島町内の中学校、高等学校に就学する島留学生が、在学中に民間賃貸住宅等に居住した際の家賃について2万円/月・卒業までを補助しています。

●旧村地域Uターン同居・近居移住支援金

支所・出張所管内において親世代と同居・近居するUターン者・新規学卒者に対し、移住支援金を交付します。

4. 活力を生み出すまち（産業・観光・農林漁業）



PICK UP

西郷港周辺まちづくり事業

西郷港周辺に、交流・交通・商業・暮らしの機能を充実させ、次の世代の子供たちと共にまちづくりを行い、にぎわいを創出します。



●町産木材を生かした木造住宅づくり支援事業(町単)

町産木材の需要拡大を図るため、町産木材を使った家の新築・改築に対して最大40万円を支援しています。

●ふるさと納税事業

ふるさと納税を通して自主財源の確保を推進するとともに、特産品のPR・販路拡大を促進しています。

【寄附金額推移】

R4年度 51,301千円（1,182件）

R5年度 33,113千円（1,004件）

●起業創業等支援事業

町内において、雇用増を伴う創業又は事業拡大を行う民間事業者等に対し、事業資金の一部（上限1,600万円）を支援に加え、後継者不在による事業承継問題にも取り組んでいます。

●水産振興

沿岸漁業者の育成や、種苗放流、磯焼け対策を実施することで、漁場の生産力の向上を図ります。また、水揚げされた鮮魚などの海上輸送費や、漁網、FRP漁船の処分費に対し支援しています。

●農林振興

水田園芸などの高収益作物への転換を推進し、中心となる経営体への農地の集約や、担い手の確保・育成などを行います。

※各種事業の助成額・数値等は令和7年4月1日現在のものです。

4. 活力を生み出すまち（産業・観光・農林漁業）



ローソク島遊覧船

隠岐の島町を代表する景勝地ローソク島。
ローソク島観光は、遊覧船がお奨めです！
夕日が灯るその瞬間は、大自然の優雅さに圧倒されます。

独自の歴史や個性的な文化を観光素材として活かしながら、最大の魅力である、人との交流をうまく関連づけ、関係人口を拡大し地域経済の活性化につなげてまいります。

●かっぱ遊覧船

かっぱ伝説が残り、北前船で栄えた西郷港周辺を遊覧船に乗って楽しみいただける遊覧船を運航しています。



●隠岐の島ウルトラマラソン

数あるウルトラマラソンの中でも、アップダウンの激しい屈指の難コースですが、コース上に現れる漁村、農村のチビッコからお年寄りまでが、ランナーに「飾り気なしの元気」を与えてくれると好評の大会です。



●しげさ節パレード、隠岐しげさ節全国大会

島の代表的民謡である「隠岐しげさ節」の保存継承などを目的として開催されている、島の観光の春の風物詩といえるイベントです。



●牛突き

「牛突き」は、牛と牛の角を突きあわせて、どちらか一方の牛が逃げた方が負けとなります。牛突きの発祥については、後鳥羽上皇を慰めるために村人が御前で行ったとも言われ、明治時代までは隠岐郡全域で行われていました。



PICK UP

隠岐古典相撲大会

18世紀末から続く、かつては宮相撲と呼ばれた伝統の相撲大会です。神社仏閣の祝いの際に、島を挙げて夜を徹して行われています。



大山隠岐国立公園

鳥取・島根・岡山県の3県にまたがり、中国地方最高峰の大山などの山岳地帯、島根半島、隠岐諸島の海岸線を中心に構成されています。



5. 自然と共に生きるまち（環境保全・循環型社会）



●再生可能エネルギー事業

ゼロカーボンシティ宣言により住宅用太陽光発電システム等設置補助事業など再生可能エネルギーの活用に取り組んでいます。

●木質ペレット製造施設管理運営事業

直営方式で運営。外部委託で製造業務を行い、適正な品質管理のもとでペレットの安定供給を目指しています。
令和5年度製造量：276 t

●海岸漂着物等対策事業

地域の負担を軽減するため、町管理の漁港・港湾について回収から収集運搬までを一連の業務として事業者へ委託するなどの支援を行っています。

PICK UP バイオマス発電事業

令和6年11月から町産の木質ペレットを活用したバイオマス発電が開始されました。
発電に伴うCO₂の削減量は年間約660tが見込まれます。



6. 共に創るまち（市民協働・ボランティア・行財政改革）

●隠岐の島町公共施設等総合管理計画

「隠岐の島町公共施設等総合管理計画」に基づき、長期的な視点をもった施設の適正量の検討や、長寿命化などを計画的に進めるとともに、町有施設の適正管理、遊休施設の有効な利用促進を図ります。

●DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

国が示す標準化システムへの移行や行政手続のオンライン化はもとより、今後、デジタル技術を広く活用することで、町民の皆様の利便性向上や、職員の業務改善を推進しています。

PICK UP 集落地域活性化補助金

集落の活性化のために取り組むコミュニティ活動や分館活動及び集会所の維持管理等を支援しています。

- ・対象地区 95 地区
- ・補助金額 30 万円～ 90 万円



※各種事業の助成額・数値等は令和7年4月1日現在のものです。

かえせ 竹島 島と海

北方領土問題と並び、日本が抱える領土問題である「竹島問題」。
 1952（昭和27）年に、韓国が海洋主権を一方的に宣言した、いわゆる李承晩ラインに端を発して以来、本町に属する竹島は、現在まで半世紀以上にもわたり、不法に占拠され続けています。

竹島の地勢

竹島は、本町の北西約158km、北緯37度14分、東経131度52分に位置します。海拔約160mの西島（男島）と、やや低い東島（女島）の2島を中心に数十の岩礁からなる本町に属する島です。

面積は0.20km²で、本町の1/1000程の広さです。

島は飲料水に乏しく人の常住には適しませんが、島の周辺一帯は南からの対馬暖流と北からのリマン海流の接点になっており、魚介藻類の種類、数量ともに極めて豊富です。



▲竹島の位置図

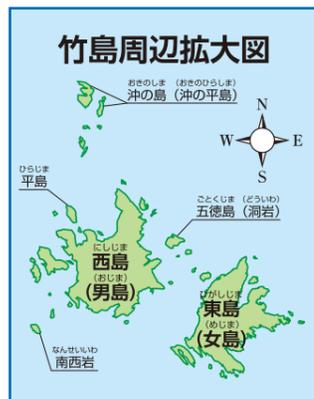
早期解決を目指して



▲竹島資料収集施設「久見竹島歴史館」

2005年3月に島根県議会で「竹島の日（毎年2月22日）」条例が制定され、テレビや新聞などで大きく報道されたのをきっかけに、竹島問題も少しずつ認知されるようになっていきます。

本町では、政府に対して、竹島領土権の確立と暫定水域での安定操業の確保を引き続き求めていくとともに、竹島資料収集施設を核とした資料の収集などに努めてまいります。



▲竹島周辺拡大図

竹島の歴史

竹島は、遅くとも1661年に、江戸幕府から渡航免許を受け、漁などを行っていた鬱陵島への中継点として利用され、以来、昭和初期までアシカ猟、アワビ漁などの拠点として利用されたことが分かっています。

しかし、1952年1月、当時の李承晩韓国大統領が、日本海に一方的に線を引き、海洋主権の範囲を宣言します（李承晩ライン：竹島の位置図参照）。

1954年には武装警備隊を送って常駐させ、現在に至るまで韓国による不法占拠が続いています。

1999年、新日韓漁業協定が発効し、竹島周辺海域は暫定水域として、日韓双方の漁業操業を認めることで決着しましたが、実際には韓国漁船の漁場占拠、乱獲、違法漁具を設置するなど、日本の漁業は大きな損害を被っています。

2005年には島根県が「竹島の日を定める条例」を制定し、毎年2月22日に集会を行っており、領土返還に向けた取り組みも行われています。



▲竹島でのアシカ猟



▲竹島へ向かう様子

竹島にゆかりがある「ビャクシン」の移植について

福浦地区の藤野常夫氏が、取り木の手法で長年にわたり大切に育てたビャクシン（樹齢約120年）を令和5年3月に本町に寄贈いただきました。

このビャクシンは、鬱陵島で育った木が竹島の漁業者により持ち帰られたもので、当時の鬱陵島との交流が盛んであったことを示す貴重な史料です。竹島は鬱陵島航海の途中の目印となっており、以前から鬱陵島と竹島は深い関わりがありました。



▲隠岐の島町役場本庁舎敷地内に移植したビャクシン

語り手による絵本の読み聞かせ活動



○語り手 杉原由美子 氏について

島根県隠岐郡隠岐の島町久見地区出身。祖父が竹島で漁を行う「竹島漁業合資会社」の代表を務めた故八幡長四郎氏であり、当時の竹島漁を子どもたちに伝えたい思いから、平成23年12月に隠岐の島町久見地区在住者へ聞き取り調査を行う。

平成25年 「メチのいた島」を自費出版で制作し、（「メチ」は、ニホンアシカの地元での呼び名）地元五箇小学校、西郷南中学校など各学校で読み聞かせを始める。

平成26年 山陰中央新報社から「メチのいた島」を出版。

令和2年 クラウドファンディングにより英語版「メチのいた島」を制作。

まちの年間行事



隠岐松葉ガニ



隠岐藻塩米



隠岐さざえ



隠岐黒磯牛



島の料理

豊かな風土に育まれた
島の逸品



隠岐の地酒



隠岐黒曜石



白バイ貝



県指定無形民俗文化財 布施の山祭り

夏 6～8月

- 6月 玉若酢命神社御霊会風流
隠岐の島ウルトラマラソン
- 7月 島後久見神楽
御崎神社祭礼宇屋だんじり舞風流
(3年に一度)
- 8月 西村神楽
夏場所牛突き大会



県指定無形民俗文化財 隠岐武良祭風流

冬 12～2月

- 1月 松直し
初場所牛突き大会
今津のとんど
- 2月 山田客祭風流

春 3～5月

- 3月 御客神社祭礼風流
花生神社祭礼風流
- 4月 布施の山祭り (隔年)
隠岐いぐり凧まつり
隠岐国分寺蓮華会舞
- 5月 水若酢神社祭礼風流 (隔年)
しげさ踊りパレード



県指定無形民俗文化財 水若酢神社祭礼風流

秋 9～11月

- 9月 八朔牛突き大会
- 10月 一夜嶽牛突き大会
代神楽 (隔年)
隠岐武良祭風流 (令和奇数年)



松直し

データで見るまち

合計特殊出生率/2023年

2.03人

島根県
1.46人

全国
1.20人

漁獲水揚げ量/2023年

約45,604トン



県内
1位

消防団充足率/2023年



93.8%

県内
2位

主な山 (標高500m以上)

大満寺山 608m
葛尾山 598m
横尾山 573m
鷲ヶ峰 560m
時張山 520m
大峯山 508m



主な道路

路線番号	路線名
485	一般国道485号
43	主要地方道隠岐空港線
44	主要地方道西郷都万郡線
47	主要地方道西郷布施線
316	一般県道中村津戸港線
323	一般県道池田中町線

主な河川 (流路延長3km以上)

八尾川 8.45km 中村川 5.10km
重栖川 4.99km 春日川 3.88km
久見川 3.78km 都万川 3.39km
元屋川 3.38km

いい部屋ネット 街の幸福度ランキング

2022年～3年連続
県内 **1位** 2023年
中国地方 **6位**
全国 **86位**

いい部屋ネット 街の住みこちランキング

2022年
《島根県版》 **3位**

かかわりやすいまちランキング

2024年
全国 **1位**

社会動態 (転入人口-転出人口)

2022年度～
2年連続プラス達成

主な港湾

(重要港湾)
○西郷港 港湾区域面積 213ha
乗降客年間36万人、取扱貨物164トン
(県管理地方港湾)
○重栖港 港湾区域面積 110ha

飛行場

名称 隠岐世界ジオパーク空港
空港の種類 陸上飛行場地方管理空港
空港の規模 飛行場総面積 945,541㎡
滑走路延長 2,000m、幅45m (小型ジェット機就航可能)
年間利用者数 5万6千人 (平成29年度)
運用時間 9:00から17:00
供用開始 平成18年7月

主なダム

名称 銚子ダム
目的 洪水調節・流水の正常な機能の維持・水道用水
形式 重力式コンクリートダム
ダム湖名 伊賀湖
集水面積 7,80km²
総貯水容量 2,530千m³ 有効貯水容量 2,350千m³

▶名誉町民

本町に縁故の深い方で、公共福祉の推進や文化の進展に寄与し、又は自治発展に貢献し、その功績が絶大で町民の尊敬を集めた方に対し、その功績をたたえるため、隠岐の島町名誉町民の称号を贈り顕彰することとしています。

永海佐一郎氏

明治22年3月10日～昭和53年1月13日



東京工業大学教授、同大学名誉教授などを歴任され、西郷町に帰郷後も化学の研究を続ける傍ら、永海賞の設置、道徳高揚・勉学奨励の講演を行うなど青少年の育成に貢献された。昭和43年に勲三等旭日中綬章を受章。

若林通照氏

明治27年10月10日～昭和42年3月6日



昭和5年から昭和22年まで中条村長として村政に携わり、また、昭和5年から昭和17年の間は島根県議会議員として島根県行政に献身的努力を傾けた。昭和29年には新制西郷町の初代町長に就任され、12年8ヶ月の長きにわたり町の発展と住民福祉に多大な功績をおさめられた。

中川秀恭氏

明治41年1月1日～平成21年4月26日



昭和42年北海道教育大学学長、昭和50年国際基督教大学学長、昭和61年大妻女子大学学長などを歴任された。昭和51年に紫綬褒章、昭和57年には勲二等瑞宝章を受章。

寛 栄一氏

昭和2年5月27日～平成25年5月15日



昭和28年東京地方検察庁の検事に任官され、昭和57年最高検察庁検事、昭和63年東京高等検察庁検事長などを歴任され、平成2年最高検察庁検事総長に就任されるなど、日本の司法の重要な役職を歴任された。

村上八束氏

明治44年10月19日～平成7年12月9日



昭和26年から32年まで五箇村議会議員、同32年から3期12年間にわたり五箇村長。現隠岐郷土館開館、村上家隠岐しゃくなげ園開設に尽力し、観光資源の開発と文化遺産の保存に寄与された。

横地治男氏

明治45年3月10日～平成19年3月28日



昭和25年ダイニッカ(株)設立。昭和45年「隠岐プラザホテル」を開業。観光客誘致に尽力し、隠岐島の観光振興に寄与された。昭和50年日本柔道育英学会を設立し、開設された柔道塾「講道学舎」はオリンピックで3名の金メダリストを輩出した。昭和40年に紺綬褒章、平成7年勲四等瑞宝章を受章。

砂原秀遍氏

大正14年5月17日～令和元年7月6日



昭和32年真言宗総本山教王護国寺(東寺)に入寺。東寺の世界文化遺産登録に尽力。平成16年東寺第256世長者に就任。全国屈指の進学校洛南高校の発足に寄与。また、日本書道家連盟顧問や全日展副理事長を務めるなど、書道の普及発展に貢献。関西郷土会との発展と隠岐島の観光振興にも貢献された。

▶友好都市



大阪府豊中市

豊中市は、大阪府の中央部の北側に位置し、大阪国際空港(伊丹空港)が所在する都市です。

本町とは、空を通じた活性化を推進するため、2012年10月に「空港で結ぶ都市友好提携に関する協定書」を締結し、災害時の相互応援やスポーツ・文化交流などを進めています。



ポーランド国
クロトシン市

クロトシン市は、ポーランド中西部に位置し、中世の雰囲気漂う建物が散見される、人口約4万人の地方都市です。

本町とは、相撲を通じた国際交流をきっかけに友好都市提携を締結し、相撲交流のみならず、文化、教育など幅広い分野で交流を深めています。

▶町民歌 隠岐の島歌

作詞・作曲 小椋佳

山の幸と海の恵み豊かに受けて
島人はみんな いつも微笑みあふれ
睦み合い 励まし合いの 情け心熱く
島中で つながらあや つながらあや
過去と今と未来 繋ぐ隠岐の島歌

光受けて競い 咲くはオキシクナゲよ
島人の心 映し優しい色よ
この島は 一万年の 歴史重く抱く
日々新た つながらあや つながらあや
人と人の出会い 繋ぐ隠岐の島歌

この島を 訪れる人 この島を 故郷とし
里山の 暮らしに馴染み 街の 疲れ癒し
胸和み つながらあや つながらあや
山も海も人も 繋ぐ隠岐の島歌 繋ぐ隠岐の島歌

▶町章



隠岐の島町の頭文字「O(オー)」と日本海の波頭をモチーフに、まちの調和ある発展ところのやすらぎを表す円(輪=和)の広がり基調としています。さらに、まちの輝きを表す白い円とそれをやさしく、かつ力強くつつむ二つの波は、活発な交流、人々が共に支え合う姿、隠岐に育つたくましい隠岐びとの姿を示し、色は、隠岐の美しく豊かな自然と悠久の歴史を表しています。

▶町花・町木



オキシクナゲ



杉

隠岐の島町民憲章

私たちは 美しい自然の中で育まれた
歴史 伝統・文化を大切に
「隠岐びとの心」を未来に伝え
夢と活力のある町をつくりたい

このまちを あたたかくしたい

心あかるくいきるために

このまちを ゆたかにしたい

心やさしくいきるために

このまちを のびやかにしたい

心げんきにいきるために

主な公共施設



隠岐の島町役場本庁舎
隠岐の島町下西78番地2



隠岐の島町役場中出張所
隠岐の島町中村8番地1



隠岐の島町役場布施支所
隠岐の島町布施218番地24



隠岐の島町役場五箇支所
隠岐の島町北方901番地1



隠岐の島町役場都万支所
隠岐の島町都万2016番地



隠岐の島町図書館
隠岐の島町西町吉田の二17番地1



隠岐世界ジオパーク空港
隠岐の島町岬岬1889番地12



西郷港フェリーターミナル
隠岐の島町中町目貫の四61番地



隠岐ジオゲートウェイ
隠岐の島町中町目貫の四61番地



隠岐自然館
隠岐の島町中町目貫の四61番地
ジオゲートウェイ2階



隠岐島消防署
隠岐の島町平440番地1



隠岐病院
隠岐の島町城北町335番地



隠岐の島町総合体育館
隠岐の島町栄町1437番地



隠岐の島町総合グラウンド
隠岐の島町栄町1435番地



隠岐の島町屋内温水プール
隠岐の島町栄町1428番地



隠岐島文化会館
隠岐の島町西町吉田の二2番地



島後清掃センター
隠岐の島町岬町飯ノ山1番地2



隠岐モーモードーム
隠岐の島町池田横手7番地



島後斎場愁霊苑
隠岐の島町栄町975番地5



久見竹島歴史館
隠岐の島町久見佃311番地3



隠岐郷土館
隠岐の島町郡755番地



五箇創生館
隠岐の島町郡615番地1